



報道関係者各位
プレスリリース

2025年10月10日
株式会社エル・ティー・エス

LTS の鹿児島市「DX 推進サポーター事業」が完了しました

コンサルタント 2 人を 3 年間派遣。自治体情報システム標準化、産学官金連携など支援

株式会社エル・ティー・エス（本社：東京都港区、代表取締役社長：樺島 弘明、以下 LTS）は 8 月末、鹿児島市での「DX 推進サポーター事業」が完了したことをお知らせします。社員 2 人を鹿児島市へ 3 年間派遣し、自治体情報システムの標準化・共通化、グループウェア刷新、かごしまデジタルスマートシティ推進協議会設立・事務局運営などのプロジェクトを推進しました。LTS は引き続き自治体 DX に取り組み、持続可能なまちづくりと住民の利便性向上、自治体業務の効率化を支援して参ります。



（左から）LTS 常務執行役員 Consulting 事業本部本部長・白鳥健太郎、同副社長執行役員・亀本悠、鹿児島市長の下鶴隆央氏、同ビジネストランスフォーメーション事業部・長瀬史明、同 Social & Public 事業部・松本和也

鹿児島市 DX 推進サポーター事業は、総務省の地域活性化起業人制度（※）を活用した取り組みです。LTS は 2022 年 9 月から 3 年間、社員を鹿児島市情報システム課、デジタル戦略推進課にそれぞれ 1 人、あわせて 2 人を派遣し、自治体情報システムの標準化・共通化、グループウェア刷新、かごしまデジタルスマートシティ推進協議会設立・事務局運営、産学官金連携事業などを担いました。

※「都市部に所在する企業等と地方圏の地方自治体が、協定書等に基づき、社員を地方自治体に一定期間（6 か月から 3

年) 派遣し、地方自治体が取り組む地域課題に対し、社員の専門的なノウハウや知見を活かしながら即戦力人材として業務に従事することで、地域活性化を図る」(総務省)

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/bunken_kaikaku/02gyousei08_03100070.html

鹿児島市「DX推進サポーター事業」での主な取り組み

- ✔ 自治体情報システムの標準化・共通化プロジェクト
- ✔ グループウェア (MS365導入) の要件定義から業務設計、導入研修など
- ✔ 「DX人材育成やDXに関する各種相談対応」
- ✔ かがしまデジタルスマートシティ推進協議会立ち上げ支援
- ✔ マイナンバーカードに関わる取得促進、実証事業、高齢者デジタル相談会事業など支援



下鶴隆央・鹿児島市長のコメント

人口減・少子高齢化が進行する中、限られた人的リソースで持続可能なまちづくりを進めていくことは喫緊の課題です。多くの市民に「住みやすくなった」と思ってもらえるよう、職員一人ひとりがDXを「自分ごと」として捉え、継続的に変革を続ける文化を定着させる必要があります。LTSから派遣されたおふたりは職員と机を並べ、行政のDXに向けた知識・スキルの提供だけでなく、プロジェクトの進め方などのノウハウを提供いただきました。地道な作業にも取り組んでいただき、職員との信頼関係を築いていただけたことが、継続的な変革につながったと実感し感謝しています。行政の課題を、多くの自治体の行政運営の効率化に活かして活躍されることを期待しています。



亀本悠・LTS取締役 副社長執行役員のコメント

まずは鹿児島市DX推進サポーター事業にLTSを選定していただいたことに感謝します。LTSとしては、地方自治体のDXに伴走したことは非常によい経験、ナレッジとなりました。今回をもって「DX推進サポーター事業」はいったん完了しますが、この先も鹿児島市政の課題、問題に対してどのようなサービス・ソリューションを提供し、どのような変革活動をご支援できるか、派遣した社員2人を軸に現場と継続的に進めて参ります。また、全国の自治体DX、変革活動にもコミットし、持続可能な地方自治、公共サービスの維持に貢献したいと考えています。



下鶴市長と亀本の対談、また鹿児島市に派遣された LTS Consulting 事業本部・ビジネストラansフォーメーション事業部の長瀬史明、同本部・Social & Public 事業部の松本和也によるレポートを LTS オウンドメディア CLOVER Light に掲載しています。

・DXで持続可能な地方自治 人口減を乗り越え市民サービスを守る 鹿児島市×LTS DX推進サポーター事業 下鶴市長・亀本副社長対談 <https://clover.lt-s.jp/15677/>

・持続的に変革する市役所へ コンサルタント2人の取り組みと本音 鹿児島市×LTS DX推進サポーター事業 <https://clover.lt-s.jp/15639/>

■注釈

【株式会社エル・ティー・エスについて】

東京証券取引所 プライム市場（証券コード：6560） URL：<https://lt-s.jp/>

株式会社エル・ティー・エスは、デジタル時代のベストパートナーを目指し、お客様の変革実行能力を高めるためのコンサルティングを主軸としたプロフェッショナルサービスと、IT業界の企業や人材をつなぎ新しいビジネス機会を創出するプラットフォーム事業を運営しています。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社エル・ティー・エス 広報担当 E-Mail：info@lt-s.jp